



岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方にのみお送りしています

第 18 号(2011 年 1 月 11 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

=====
先日成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。法学部だより第 18 号をお届けいたします。本年もどうぞよろしく願いいたします。

目次

- 半田山つれづれ ～法学部長の独り言～ (第 4 回)
- 法学部教員紹介
- 世界遺産の街からこんにちは ～エディンバラ大学留学日記～ (第 1 回)
- 法学部からのお知らせ
- 最近の話題

-
- 半田山つれづれ ～法学部長の独り言～ (第 4 回)
-

「卯年」の決意

皆さん、遅くなりましたが、新年明けましておめでとうございます。本年も岡山大学法学部をどうかよろしく願い申し上げます。

さて、新しい年が始まりました。今年も、学生、教職員が「生き生きと暮らせる法学部」を目指して、少しでも前へ進んでいきたいと思えます。もちろん現実には厳しく、決して楽観できる状況ではありませんが、「気持ちだけは負けないぞ」の思いです。具体的には、海外との交流とキャリア支援の充実に道筋を付けたいと考えています。その第 1 歩として、3 月に台湾の高雄大学と学生交流協定を締結します。留学生や留学経験者と留学を志望する学生との交流会の開催なども実施したいと思えます。キャリア支援としては、キャリア開発センターの協力を得ながら、1 年生から将来のキャリアを考えることができる取り組みを始めます。また、法律専門家を志す学生の皆さんのために、現在、ワーキンググループで特別プログラムを検討中です。

「二兎を追う者は一兎をも得ず」。欲張りすぎは禁物。卯年ですが、亀の着実さで一歩一歩進んでいく決意です。どうか叱咤激励お願いいたします。

法学部長 佐野 寛

○ 法学部教員紹介

☆ 中村 誠 教授

情報法・情報政策を担当しています。生まれは滋賀県で日々琵琶湖を見て過ごしました。

職歴は、1975年に旧文部省に入り、21年間官庁勤務しました。その後大学との人事交流で信州大学へ、そして1999年に岡山大学に来ました。岡山大学での最初の5年間は、岡山大学法科大学院の設置準備を担当し、膨大な説明資料を作って何度も文部科学省に説明に行きました。設置準備には、岡山弁護士会、岡山県庁、経済界の方々から多大の支援をいただき感謝しています。

皆さんの中には、公務員を目指す人も多いと思います。最近は風当たりが強いですが、私の官庁勤務を振り返ってみても、いろいろな経験ができて面白く、やりがいのある仕事だったと思います。政治主導は、官庁の情報や蓄積を生かしてこそ適切な判断ができるものでしょう。

研究では、個人情報保護、情報公開を中心にしています。個人情報保護では、過度の個人情報秘匿が問題になっていますが、プライバシーをどこまで保護すべきか、プライバシーと個人情報保護のずれなど奥深いものがあると感じます。

○世界遺産の街からこんにちは ～エディンバラ大学留学日記～ (第1回)

はじめまして、法学部3回生の下野愛加です。

私は、9月からエディンバラ大学に交換留学しています。

エディンバラは街全体が世界遺産に登録されている、スコットランドにある街です。今回は、エディンバラの街や大学について、紹介したいと思います。

まず、エディンバラの街は、オールドタウンとニュータウンに分けられていて、オールドタウンでは中世の街並みが残っているのに対して、ニュータウンでは18世紀、ジョージ王朝時代の建物が並んでいます。エディンバラ街は、本屋が沢山あるのが特徴です。本屋さんがイギリスでもっとも沢山あるため、2004年にUNESCOにCity of Literatureと命名されたほどです。また、ミュージカルやオペラをみるためのシアターやクラシック音楽を聴くことのできる教会やホール、数多くの絵画を収容している美術館も多く、芸術を堪能することができます。

次に、エディンバラ大学については1582年に設立された英国で6番目に長い歴史を持つ大学です。エディンバラ大学の全学生数は25000人ほどで、そのうち約20パーセントは留学生という、国際色豊かな大学です。留学生は120カ国から来ているので、さまざまな国々の人と出会うことができます。

エディンバラは美しく優雅な魅力ある街ですので、機会があればぜひ立ち寄ってみてください。

法学部3回生

下野愛加

○ 法学部からのお知らせ

以下の講演会が開催されます。どうか奮ってご参加下さい。

☆平成 22 年度学長裁量経費「変革期における法システムの再構築に関する総合的研究」教育研究プロジェクト
講演会

(共催：岡山大学法学会)

日時：2011 年 1 月 12 日 (水) 13：00～15：00

場所：一般教育棟 A21

演題：韓国における国民参与裁判制度の定着方案論争及びその展望

講師：趙炳宣 (清州大学校法科大学教授)

○ 最近の話題

☆ 河原祐馬他編『移民と政治 ナショナル・ポピュリズムの国際比較』(昭和堂)が刊行されました。

-
- ・本メルマガは、毎月 2 回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
 - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://court.law.okayama-u.ac.jp/mail/register.html>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho@law.okayama-u.ac.jp まで。